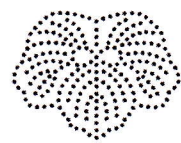


「リゅうま伝」は高野の分身がお客様のところへご挨拶に向う。という気持ちでお届けしています。



リゅうま伝

28号

2022年3月26日

高野竜馬

「子ども様2原則」

昔から「お前はひと言多いね」と言われては、時折、痛い思いをしている高野です。言わなきゃ良いのに、言ったらどうなるんだろっていう好奇心、聞かない恥よりも聞く恥を優先させてしまう悲しい性でもいいまじうか……。

先日モロにこそ出さなかったものの、こんなことがありました。某セミナーで有名講師Nがお見えになるとのことので、いそ出かけた私。お目当のN先生の前に、5分の会員スピーチがあり、そこである経営者が子どもものの様子の話をしていた。

子どもに「靴を揃えさせる実践をしてみて、子ども達も2回に1回くらいは揃えるようになった」というお話でした。

その話を聞きながら、私の中の「ブラククリゅうま」が呟くのです。

「子どもに言う前にお前がやれよ！ 人にやらせた体験語ってどうすんだよ！」って。

そしてその後、登壇したN先生が、その話について、「えー、子ども様2原則というのがありまして……。ひとつ、子は親の思うようには育たない。大きく鎮く会場。確かにこれは子役としての私自身の経験から自信をもって言えます。(笑)そして、もうひとつ、子どもは親のするようにする。」

つまり、親が中途半端だと子どもも中途半端なことしかしないと言っているのです。

会場から苦笑いがこぼれます。さすがN先生、それ以上は深く解説されず、スッと本題に

入って行かれました。

「ブラククリゅうま」も気分爽快です。

N先生の本題もそれは深いお話ではあったのですが、私の心に重くのしかかてきたのは「子ども様2原則」だったので。まるでブーメランのように。

「子は親のするようにするか……」ってことは、コイツらが勉強や運動で中途半端なのは、俺がそうしてるからか？

そう考え始めると自分の半端に思い当たるフシが次から次へと脳裏をよぎります。

先日も息子が腹痛で小学校を休んだ2日目のこと。初日は確かに症状もひどく、これは学校に行かせられないという状況だったのですが、2日目にはなんとも微妙な感じ。小学校1年生ではあるのですが、「お前が決めて良い」と言う「休む」と期待外れの回答が……。



「いいか、人間はな、ココ一番、もうちょっと頑張れるというところで頑張らないと、ドンドン負けていくんだぞ！」

と我ながらチャット良いこと言ったなあと思つた瞬間、N先生の「子ども様2原則」が頭をよぎったのです。

もしかして……。

俺がココ一番、るところの姿をコイツは俺に見せつけているのかも知れない。

ちよっと背筋が、ゾツとした最近の出来事でした。

という訳で、まずは隄(かき)より始めます！

たかの財形事務所

〒819-0374 福岡市西区千里 707-13

☎090-3407-2123

<https://www.takanozaikai.com> x-11 fp.takano@gmail.com

いつも応援してくれて有難うございます。